

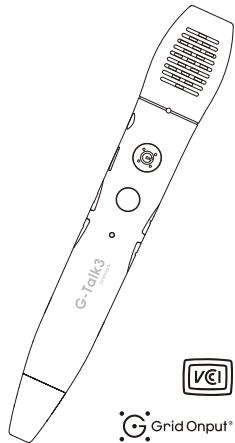
# G-Talk3

Gridmark

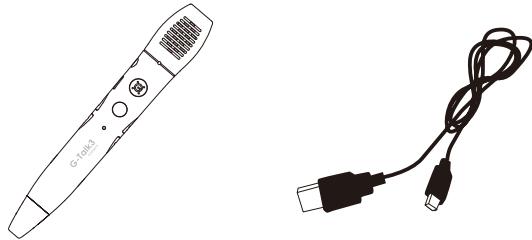
## — GT3-20020 — 取扱説明書

©Gridmark Ink. All rights reserved.

このたびは、G-Talk3をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品のご使用前に本書を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。また、本書はいつでもみられるようお手元に大切に保管してください。



### 内容物の確認



①G-Talk3本体・・・1台 ②microUSBケーブル・・・1本

ご利用を開始いただく前に、内容物が揃っているかどうかをご確認してください。  
不足しているものや破損しているものがあったときはお買い求めの販売店までご連絡ください。

### 安全上の注意

人への危害、財産の損害を防止するための注意事項を記載しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。

**警告** 死亡または重傷を負うおそれがある内容です。

**注意** 障害を負うことや物的損害が発生するおそれがある内容です。

■ お守り頂く内容を次の図記号で区分して説明しています。

**○** してはいけない内容です。

**!** 実行しなければならない内容です。

#### 【G-Talk3本体についてのご注意】

**警告**

- 变形、分解、改造しないでください。故障、事故、発火、破裂の原因となります。
- 落としたり、ぶつけたり、大きな衝撃を与えないでください。発火、破裂の原因となります。
- 火のそばや炎天下の車中など(60°C以上になるとこ)で使用、充電、放置、しないでください。変形、発熱、発火、破裂の原因となります。
- 火中に投入したり、加熱しないでください。発火、破裂の原因となります。
- 水につけたり、ぬらさないでください。発火、破裂の原因となります。
- ケースを壊したり、傷つけたりしないでください。発火、破裂の原因となります。

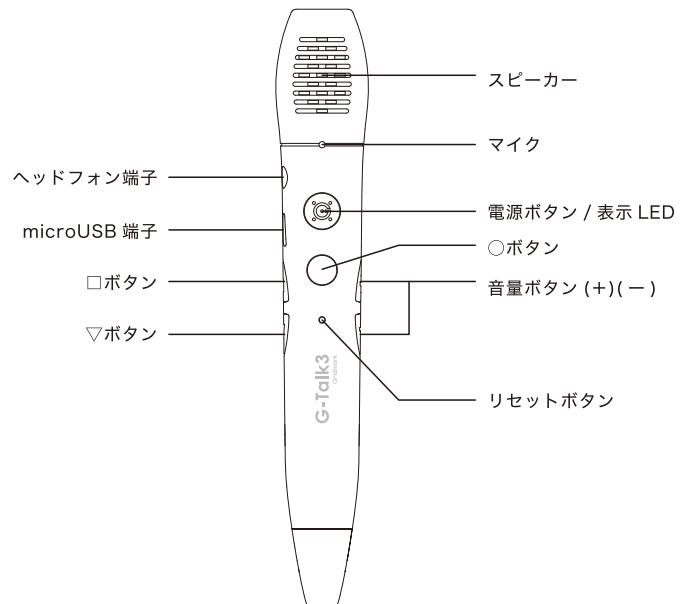
**警告**

- 液漏れ、変色、変形、外傷、異臭等に気付いたときは、すぐに使用を中止し、火気から遠ざけてください。発火、破裂の原因となります。
- 電池から漏れ出た液がついたときは、すぐに洗い流してください。万一液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。こすらずにきれいな水で洗浄後、ただちに医師にご相談ください。
- 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。そのまま充電すると、発火、破裂の原因となります。

**注意**

- お買い上げ後の初めての使用や長時間使用しなかった場合は、必ず充電してからご使用ください。

### 製品仕様



製品名	G-Talk3	モデル名	GT3-20020
大きさ	142×22×19 mm	質量	約 26g
音声出力	ステレオ 100mW/8Ω	録音マイク	モノラル
連続再生時間	3 時間以上 (弊社試験基準)	充電時間	約 3 時間
充電池	リチウムイオン電池	コンテンツ媒体	microSDカード(内蔵)
外部端子	イヤホン/microUSB BType	動作 / 充電温度	0~40°C
保管湿度	35~85%RH(結露なきこと)		
保管温度	短時間 -10~60°C / 長期(3ヶ月以内)-10~40°C / 長期(1年以内)-10~25°C		
LED表示	状態表示 LED 緑・赤・橙		
付属品	microUSB(A-microB)ケーブル		

- 本製品を使用するには、専用のドットコード印刷物および音声データが必要です。
- ドットコードとは極小の点(ドット)から構成される二次元コードです。

### 操作ボタンについて

電源ボタン	長押しで電源 ON/OFF を切り替えます。 ※電源 ON の状態で放置すると 5 分で電源が切れます。 ただし USB 電源接続時は電源は切れません。
音量ボタン (+)(-)	(+) 押すと音量が 1 段階上がる / 1 秒以上押し続けると段階的に上がります。 (-) 押すと音量が 1 段階下がる / 1 秒以上押し続けると段階的に下がります。 ※音量レベルは 20 段階。電源 ON 後は最後に設定した音量となります。
リセットボタン	万一正しく動作できなくなった場合はボールペンの先などで押してください。 強制的に電源 OFF になります。
○ボタン	<待機状態時> 長押し(2秒以上)で録音を開始 <録音時> 録音を一時停止、もう一度押すと録音再開
▽ボタン	<待機状態時> 直前に再生した音声を再生 <音声再生時> 再生を一時停止、もう一度押すと再生再開
□ボタン	<録音時> 録音をキャンセル <音声再生時> 音声再生を音声を停止

### 表示 LEDについて

#### ＜電池残量状態による表示 LED 色＞

USB ケーブル未接続		USB ケーブル接続(充電中)	
電源 OFF	消灯	充電中	橙点滅
電池残量多	緑点灯	充電完了	消灯
電源 ON	電池残量少	橙点灯	電池残量極小
	電池残量極小	赤点灯	

#### ＜本体状態による表示 LED＞

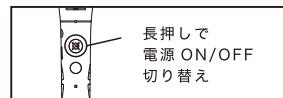
本体状態	点灯状態	LED 色
電源 OFF	消灯	なし
待機中	点灯	電池残量状態による
音声再生中	点滅	電池残量状態による
再生一時停止中	ゆっくり点滅	電池残量状態による
録音中	点滅	赤
録音一時停止中	ゆっくり点滅	赤

- 本製品を使用するに当たっては、あらかじめ正しく充電してからご使用ください。
- USB アダプターまたは PC による充電のいずれの場合も、充電中に G-Talk3 を使用できます。
- LED が赤く点灯し、電池残量が少なくなると誤作動が起きる可能性がありますのでご注意ください。
- 満充電に近い状態での長期間の保管は避けてください。ほぼ使い切った状態から 30 分～1 時間程度充電した状態での保管を推奨します。
- 長期間使用しないと充電しても使用できなくなることがあります。やむを得ず長期間保管する場合は、半年に 1 回程度、ほぼ使い切った状態から 30 分～1 時間程度の充電を行ってください。

## G-Talk3 の使い方 音声を再生する

### 1.【電源を ON にする】

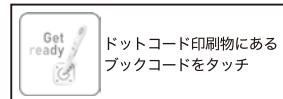
電源ボタンを 2 秒以上長押ししてください。起動音が鳴り、電源 ON になります。



### 2.【ブックコードをタッチする】

ご利用になるドットコード印刷物に印刷されているブックコードをタッチしてください。メッセージが再生され、音声を再生する準備が完了します。

※2 回目以降はブックコードのタッチは省略しても構いません。ただし、新たにドットコード印刷物を使用する際には、使用前に新たなブックコードをタッチしてください。

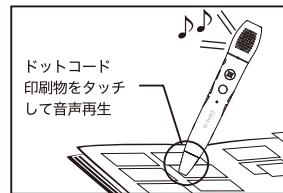


### 3.【ドットコードをタッチして音声を再生する】

G-Talk3 に対応したドットコード印刷物をタッチしてください。ドットコードにリンクされた音声が再生されます。

※音声再生中は表示 LED が緑に点滅します。

※ドットコードに音声がリンクされていない場合、音声は再生されません。

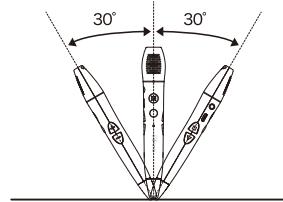


### 4.【音声再生時のボタン操作】

音声再生に関するボタン操作は本書表面の「操作ボタンについて」をご確認ください。

### 5.【電源を OFF にする】

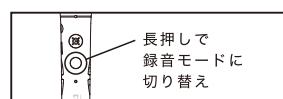
電源ボタンを 2 秒以上長押ししてください。終了音が鳴り、電源 OFF になります。



## G-Talk3 の使い方 音声を録音する

### 1.【録音モードに切り替える】

待機状態で○ボタンを 2 秒以上長押ししてください。表示 LED が赤く点滅し、録音モードになります。



### 2.【録音する】

録音モードになったら○ボタンを離してください。ボタンを離すと録音が開始されますので、マイクに向かって音声を録音してください。

※録音時間は 1 つの録音音声につき 3 分です。3 分を越えると自動的に録音がキャンセルされ、待機状態になります。

※メモリ残量がなくなるとメッセージが再生され、録音がキャンセルされます。

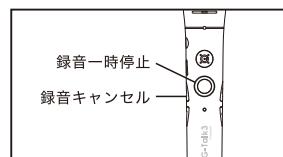


### 3.【録音の一時停止】

録音中に○ボタンを押すと録音を一時停止します。もう一度丸ボタンを押すと録音を再開します。

※録音一時停止中は表示 LED が赤でゆっくり点滅します。

※録音一時停止により数回に分けて録音した場合、その録音音声は合わせて 1 つの音声データとして記録されます。



### 4.【録音をキャンセルする】

録音中に□ボタンを押すと録音をキャンセルします。キャンセルされた録音音声は削除されます。



### 5.【録音音声をリンクする】

録音中にドットコードにタッチすることで、ドットコードに録音音声をリンクすることができます。リンクした録音音声はドットコードをタッチすることで再生することができます。

※リンクするドットコードは録音専用ドットコードを使用してください。

コンテンツ音声がリンクされているドットコードには録音音声をリンクすることはできません。

※1 つのドットコードにリンクできる録音音声は 1 つまでです。既に録音音声がリンクされている場合、録音音声が上書きされ古い録音音声は消去されます。

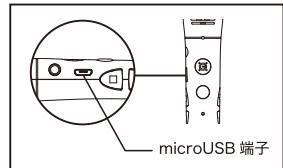
## 充電方法

### <アダプターに接続する場合>

まず G-Talk3 の電源を OFF にします。付属の microUSB ケーブルを取り出し、USB 側をアダプターに接続します。

次に microUSB 側を G-Talk3 側面にある microUSB 端子に接続すると、表示 LED がオレンジに点滅し、充電が開始されます。

※アダプターの電流は 800mAh 以上が推奨です。電流が 450mAh 以下のアダプターですと、充電できない恐れがあります。



### <PC に接続する場合>

まず G-Talk3 の電源を OFF にします。付属の microUSB ケーブルを取り出し、USB 側を PC に接続します。

次に microUSB 側を G-Talk3 側面にある microUSB 端子に接続すると、表示 LED が緑に点灯しマスストレージ接続が行われます。この状態で電源ボタンを 2 秒以上長押しすると、マスストレージ接続が解除され充電が開始されます。

※マスストレージ接続時に G-Talk3 内のデータを変更、削除しないでください。正しく動作しなくなる可能性があります。

## 保証・アフターサポート

### 【お問い合わせ先】

E-mail : support-grid@gridmark.co.jp

販売元 : グリッドマーク株式会社

住所 : 〒101-0051

東京都千代田区神田神保町 1-44-2 神田 TNK ビル 3F

受付時間 : 平日 10 時~12 時 / 13 時~17 時 ( 土日・祝祭日除く )

U R L : <http://www.gridmark.co.jp/>

### 【保証規定】

本保証規定はお客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。本保証規定によって、お客様の法律上の権利が規定されるものではありません。

- 保証期間内に正常な使用状態で故障した場合、無償にて修理します。
- 製品が故障した場合は、保証書に必要事項をご記入のうえ、購入した販売店の購入証明書(レシート等)、商品と一緒にご購入店または弊社までご送付ください。なお、送料はお客様のご負担となります。
- 以下のような場合には、保証期間内であっても有償修理となる場合があります。
  1. 保証書、購入証明書のご提示がない場合、また記入漏れ、改ざんが認められた場合。
  2. ご使用の誤り、落下させたり、またはお客様の責任で行った修理、改造等による故障。
  3. 天災、火災等が原因の故障、水分や異物が入り込んだことによる故障。
  4. 誤った機器を接続したことによる故障。
  5. 譲渡、転売、中古販売、オークション等にて入手された商品。
- 修理にて交換された本体および部品の所有権は、弊社に帰属するものとします。
- 本保証規定は、本製品の本体および付属品について修理をお約束するものであり、本製品の故障または使用による直接的、間接的、偶発的および結果的損害については、弊社は一切その責を負わないものとします。
- 本保証規定は日本国内のみ有効です。  
This guarantee is valid only in Japan.

※本製品の保証書は本製品パッケージに付属しています。保証書は購入した販売店の購入証明書(レシート等)と一緒に大切に保管してください。保証の際に必要となります。